

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 2 年 9 月 8 日



豊中ロータリークラブ

第 2896 回例会
第 2479 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2020～21 年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク
(ロータリーは機会の扉を開く)

Rotary



2020.7～2021.6

会 長 岩本洋子
副 会 長 小川佳伸
幹 事 宮田幹二
雑誌・広報・会報委員長
吉川秀樹

本日（9 月 8 日）のプログラム

「近況をお話しします」

卓話担当：豊中 RC 奨学生

Yugoviandi Primandara Mamahit

次回（9 月 29 日）のプログラム

「放射化学という学問」

卓話担当：篠原 厚

☆会長の時間☆

「大阪大学と私の関わり ～不祥事担当～」

2020-21 年度 会長 岩本洋子

私は昭和 51 年大阪大学法学部を卒業しました。卒業後の大学との繋がりは、昭和から平成にかけて年 1 回、法学部の実務講座で弁護士がチームを作って、大学の教授があまり教えてくれない例えば、「マスコミと報道被害」とか「セクシャルハラスメントについて」などというテーマを講義に行っていました。

平成 16 年に法科大学院、いわゆるロースクールが出来た時は実務家教員として模擬裁判を教えに行っていました。これも若い弁護士さんが引き継ぎしてくれましたので、現在は、大学で不祥事があった時の調査委員会担当です。

大学は一般の会社とは少し違った不祥事が起こります。論文の盗用とか、補助金の不正使用とか、研究費の裏金化とか、一般の会社とは少し違うものです。大阪大学のお金は公金ですから、決まった方法、ルールで使わないとそれは不正ということになります。

昔はそんなソフトはなかったのですが、今は「論文盗用検索ソフト」というものがありまして、誰かの論文を無断で引用していないかとか、誰かの調査データを自分のデータのようにして使っていないかとか検索するソフトがあって、「〇%一致」とか出てくるのです。「60%一致」とか指摘されると論文盗用と言われかねません。「不注意」なものは「不正」と言われる恐ろしい世の中になっています。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

H P アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2895回	第2892回
例会日	9月1日	8月4日
① 会員数 A	38	38
(内出席免除者)	7	7
② 出席義務者数	31	31
③ 出席義務者出席数	23	20
④ 出席免除者出席数	5	5
⑤ メイクアップ数		3
⑥ 出席義務者欠席数	8	11
出席率 %	77.78%	77.78%

出席率 (2895回) = ③+④ / ②+④ 出席率 (2892回) = ③+④+⑤ / ②+④

幹事報告

国際ロータリー第2660地区より

「RA 2020-21 年度 第1回地区献血のご案内」が届きました。

「公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定セミナーのご案内」が届きました。

「2020-21 年度 米山奨学生 宝塚レクリエーションのご案内」が届きました。

国際ロータリー日本事務局より

2020年9月のロータリーレートは1ドル=106円です。

掲示板

ロータリー財団セミナー

日時: 9月12日(土) 14:00~17:00
場所: 大阪 YMCA 会館

米山奨学委員長会議

日時: 9月26日(土) 14:00~16:00
場所: 大阪 YMCA 会館

豊中 RC 秋の親睦ゴルフ

日時: 9月27日(日) スタート 9:15 IN
場所: 関西カントリークラブ
京都府亀岡市西別院町柚原東深谷9番地
Tel 0771-27-2131

※9月15日(火)は定款により休会となります。

※9月22日(火)は祝日により休会となります。

第4回定例理事会

日時: 10月6日(火) 例会終了後
場所: ホテルアイボリー 例会会場前

地区公共イメージ向上セミナー

日時: 10月10日(土) 14:00~16:30
場所: 大阪 YMCA 会館

ガバナー補佐訪問

日時: 10月13日(火) 例会時
場所: ホテルアイボリー 例会会場

ガバナー補佐訪問後 クラブ協議会

日時: 10月13日(火) 13:30~14:30
場所: ホテルアイボリー3F 例会会場隣の会議室

国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議

日時: 10月17日(土) 10:00~12:00
場所: 大阪 YMCA 会館

ガバナー公式訪問時 懇談会

日時: 10月27日(火) 11:20~12:20
場所: ホテルアイボリー 例会会場隣の会議室

ガバナー公式訪問

日時: 10月27日(火) 例会時
場所: ホテルアイボリー 例会会場

職場見学と秋の家族会

日時: 11月19日(木)
集合 13:45 出発 14:00
集合: ホテルアイボリー
訪問先: 佐川美術館

9月1日のゲストとビジター

豊中 RC 奨学生 Mamahit 君

9月1日のニコニコ箱報告

- 誕生日祝いを頂いて
矢口、小牧、松本拓朗、吉川各会員
- 家内の誕生日祝いを頂いて 米田会員
- 入会記念日祝いを頂いて
田中、村司、岩本、平野、吉川各会員



9月といえば、お月見です。秋の夜空にぼっかりと浮かぶ満月に季節の草花やお団子をお供えし豊作を感謝する昔ながらの習慣です。

☆9月受付当番☆

チーフ: 松本拓朗会員

9月8日 米田 眞会員、松本 悟会員

9月29日 村司辰朗会員、今川英紀会員

◎副幹事・副SAA当番◎

9月副幹事 松本 拓郎 会員

9月副SAA 田畑 榮彦 会員



「イスラム教の葬儀」

卓話担当： 田畑 榮彦

世界三大宗教のひとつに挙げられるイスラム教。信者数はキリスト教に次いで第2位で、18億人にもものぼるといわれています。これは世界の人口の3分の1にあたるそうです。そのイスラム教の葬儀についてお話いたします。

① イスラム教の葬儀や死に対する考え方

イスラム教では、死を人生の終わりとは考えません。来世でよりよく生きるために、現世で神に忠実に生きる。死はあくまでも一時的なもので、アッラーの審判により、再びこの世に甦ると考えられています。

② 復活の日のために土葬が基本 火葬は厳禁

イスラム教の復活思想により、亡くなった人の遺体は土葬にします。火葬にしてしまうと、復活のための肉体がなくなってしまうため、ご法度とされています。

イスラム教では、死後速やかな土葬が望ましいとされているのですが、これが日本社会では2つの問題を生じさせます。

ひとつは、日本の法律では死後24時間以内は火葬や埋葬が禁じられているということ。もうひとつは日本では99.99%の割合で火葬が行われ、土葬を受け入れる墓地が極端に少ないということです。

イスラム教徒にとって、死が次なる生への通過点であるならば、彼らの教義通りに死を迎えられないことは、生そのものをないがしろにしてしまうことに等しいと言えます。日本はイスラム教徒の望む葬送がとても困難な社会なのです。

③ ムスリムの葬儀は、ムスリムだけが参加する

葬儀は、イスラム共同体における「共同の責務」と考えられています。ムスリムコミュニティの結びつきは強く、家族や親族だけでなく、同郷のムスリムや同じモスクに通うものも葬儀に参加します。これは、ムハンマドが語ったとされる次の言葉を大切に考えているからです。

「もし、ある人が亡くなって、その葬儀礼拝に100人のムスリムが参列すれば、彼らが全員で彼の為に取りなすので、その取りなしはアッラーに聞き届けられるだろう。」(サヒーフ・ムスリム)

ひとりのムスリムの死のために、たくさんのムスリムが協力して葬儀を執り行いますが、それはすなわち、非ムスリムは葬儀に参列できないことをも意味します。たとえ遺族や大切な友人であっても、その人が非ムスリムである以上、少し離れた場所から葬儀を見守ることしかできないのです。

④ イスラム教の葬儀の流れ

イスラム教徒の葬儀は次のような流れで行います。

- ・死亡～搬送
- ・病院などで息を引き取ると、速やかに葬儀社などに遺体搬送の手配をします。搬送先は最寄りのモスクです。
- ・洗体・カファン
遺体がモスクに運ばれると、親族や地域のムスリムのボランティアで身体をきれいに洗浄します。その後、遺体を白い布で覆います。(カファン)

葬儀～速やかな埋葬

イスラム教徒は少しでも早く葬儀を済ませて土葬をしたいといっています。葬儀自体も数分で終わり、告別式もないと言われています。イスラム教の葬儀では、死後24時間以内に土葬をすることとなっていますが、日本の法律では実現不可能です。ですから少しでも早く埋葬できるように準備しておきます。国内には7カ所しか土葬可能なムスリム霊園がないのですが、そのいずれかに搬送しなければなりません。

もしもあなたがイスラム教のように日本人がなじみのない宗教の葬儀に参列する場合、失礼のないように下調べをしておく、あるいは宗教関係者に事前に確認しておくことが大切です。

そして、イスラム教徒のお葬式をしなくてはいけなくなった時、土葬が原則として禁止されている日本ですが、一部土葬が可能な墓地もありますので葬儀社に事前に相談しておきましょう。